

製品仕様

品名	マイナスイオン&オゾン空気清浄機「ドクターエアバイタル」
型式名	DAV-401
外形寸法	幅201mm × 奥行105mm × 高さ98mm
本体材質	ABS
本体質量	516g
電源	AC100V(50 / 60Hz 共用), DC12V
消費電力	5W
放電方式	コロナ無声放電
発生イオン濃度	約600万個 / cm ³ 以上
発生オゾン濃度	0.05ppm 以下
推奨適用空間	ノーマルモード 6~10畳 エコモード 5畳以下

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本製品にはウイルス抑制や除菌機能がありますが、これにより無菌状態が作られるものではなく、感染予防を保証するものではありません。
- 実際の効果や発生イオン個数は、お部屋の状況やご使用方法によって異なります。
- 本製品は医療機器ではありません。
- タバコに含まれる有害物質(一酸化炭素等)は除去出来ません。常時発生し続ける臭い成分(建材臭・ペット臭など)は、すべて除去できるわけではありません。

38,500円(税込) ※送料別

製造・発売元



株式会社トリニティエナジー
<https://trinity-energy.jp/>

〒980-0802
宮城県仙台市青葉区二日町6-23 第2シャンポール5F
TEL | 022-211-6821 FAX | 022-221-1073
MAIL | sales@trinity-energy.jp

お問い合わせ先

T E

 **株式会社 SYMJA**
しむじゃ

〒220-8120 横浜市西区みなとみらい2-2-1 横浜ランドマークタワー20F

TEL : 045-277-3753

URL : <https://symja.com>

(製品の仕様、お見積りに関するお問い合わせは、
Webのお問合せページからご連絡ください。)

トリニティエナジー マイナスイオン&空気清浄機 ドクターエアバイタルカタログ 2021.04



小さな体で、大きな効果。

マイナスイオンと低濃度オゾンの力で
目に見えないウイルスやハウスダストはもちろん
室内の気になる臭いや菌を
分解・抑制することができます。


Dr. Air Vital
ドクターエアバイタル

マイナスイオン&オゾン空気清浄機

検査機関に認められた洗浄効果で 今日も、空気を元気に。

ドクターエアバイタルは、毎日の空間を特別なものに変える、マイナスイオン&オゾン空気清浄機です。単にホコリや花粉を取り除くだけでなく、澄んだ森などの自然界に多く含まれるマイナスイオンを発生させることで、健康的でリラックスできる空間を作り出します。

脱臭
除菌・ウイルス・
花粉・PM2.5

集塵

リラックス



発生イオン濃度：吹出口 約600万個/cm³以上

イオン式空気清浄機の仕組み

空気中の有害超微粒子*は
プラス電荷

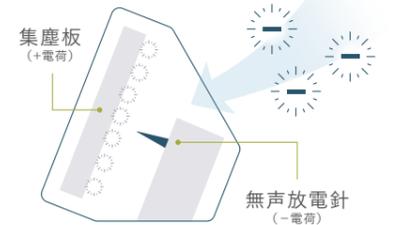


* PM2.5、花粉、悪臭、ホコリ、
雑菌、ウイルス、ダニのフン・死骸、
タバコの煙など。

ドクターエアバイタルから
マイナスイオン&オゾンの風が発生



空気中の
有害超微粒子が
マイナス化



有害超微粒子はプラス電荷の
集塵板に引き寄せられ死滅

無騒音

ファンやモーターを使用していないので振動も少なくとも静か。寝室や会議室など音が気になる場所でもご使用いただけます。

コンパクト設計

幅201mm、奥行105mm、高さ98mm、重さ516gとコンパクトな設計で置き場所に困りません。

交換要らず

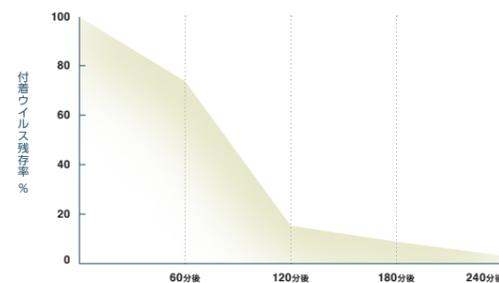
ノンフィルター設計なのでお手入れ簡単。月に一度の清掃で毎日快適にご使用できます。

経済的

24時間つけっぱなしでも電気代が1ヶ月約99円と経済的。電気代への不安を極力減らし、快適な毎日をサポートいたします。

付着ウイルスの抑制^{*1}

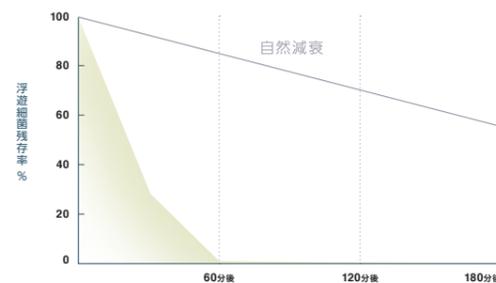
4時間で付着ウイルスを99%抑制



試験機関：財団法人 北里環境科学センター
試験方法：試験用チャンバー（容積約100L）内にウイルス（精製A型インフルエンザウイルスH1N1）を付着させたシャーレを設置して機器を稼働。
※1 上記の試験データはドクターエアバイタルの前身機であり、同一機能を持つAir Puro-f（株式会社アンノオフィス製）で得られたデータであります。

浮遊細菌の除去

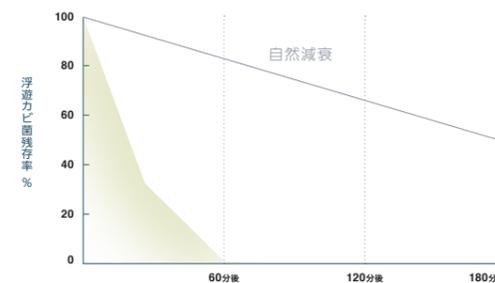
1時間で99%除去



試験機関：株式会社 分析センター（受番20-1792）
試験方法：1m³の試験容器内で機器稼働前・稼働後での浮遊細菌濃度を測定。

浮遊カビ菌の除去

1時間で99%除去



試験機関：株式会社 分析センター（受番20-1792）
試験方法：1m³の試験容器内で機器稼働前・稼働後での浮遊カビ菌濃度を測定。

空気中イオン濃度

平均21,000個/cc

項目	イオン濃度 (個/CC)
最低値	18,400
最高値	22,900
平均値	21,000

日本産業規格 (JIS B 9929) 「空気中イオン密度の測定方法」準拠

試験機関：株式会社 分析センター（受番20-1792）
試験方法：21.2m³の測定室にて製品を70cmの高さに設置、そこから230cm離れた部屋の床90cmの高さで、稼働開始から30分経過し、安定状態で10分間測定。